


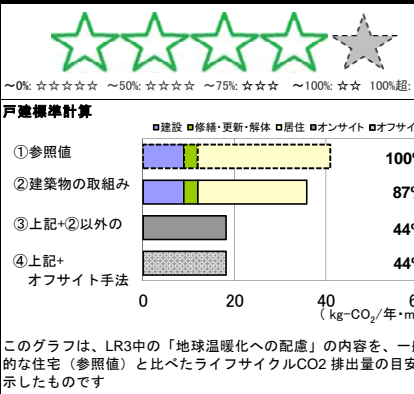
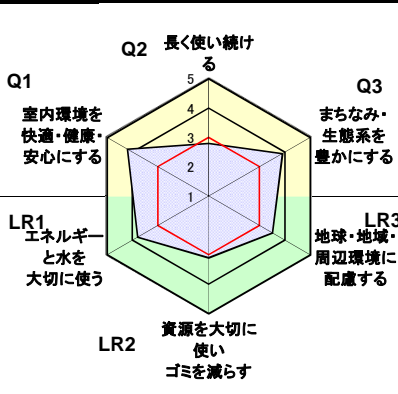
CASBEE® 戸建-新築

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE_DH-NC_2010v1.2

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	河口湖ゼロエネルギーモデル0号棟新築工事	仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の様様	確定 仮 一部確定	
竣工年月	2012年5月	竣工			
建設地	山梨県南都賀郡富士河口湖町小立字下江妻5587の一部	確定	<備考>		
用途地域	地域指定なし(都市計画区域内・区域区分非設定)				
省エネルギー地域区分	II				
構造・構法	木造	確定			
階数	2				
敷地面積	214 m ²	確定	評価の実施日	2012年7月17日	
建築面積	81 m ²	確定	作成者	三枝 秀	
延床面積	125 m ²	確定	確認日		
世帯人数	4	確定	確認者		

2-1 すまいの環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
 <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p> <p>BEE=1.0</p>	 <p>戸建標準計算</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 87% ③上記+②以外の 44% ④上記+オフサイト手法 44%</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	 <p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする Q2 長く使い続ける Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う LR2 資源を大切に使いゴミを減らす LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>資源を大切に使い ゴミを減らす</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする Q1のスコア= 4.2</p> <p>Q2 長く使い続ける Q2のスコア= 2.8</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする Q3のスコア= 3.9</p>		
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う LR1のスコア= 3.8</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす LR2のスコア= 3.1</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する LR3のスコア= 3.5</p>	<p>Qのスコア= 3.7</p> <p>LRのスコア= 3.4</p>	

3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合</p> <p>太陽光発電5.52KWを設置する事で、住宅内の消費電力を上回る発電量を確保する事を計画している。その為、高断熱高気密仕様とし、全館冷暖房空調システムの消費電力の削減、LED照明の採用、家電設備に多段階評価☆☆以上のものを採用、節水・節湯型機器の採用により消費エネルギーの削減に努めている。またHEMSの導入により、エネルギーの見える化を実施し、消費エネルギーの制御を行う。</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>小屋裏に設けたエアコン室で、調温調湿された内外空気をシャフトにより各階床下を経て、各居住空間へと循環させる。全館冷暖房空調システムを作り込む事により、省エネルギー化と快適空間を実現している。その条件としてQ値、C値1以下の断熱気密性能を実現している。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>構造躯体はオール4寸集成材を使用し、ピン接合とし在来工法の特有の断面欠損を最小減にしている。外壁サイディングは通気金物により固定し老朽、不朽化による交換補修を容易にしている。給水配管についても、ヘッダー配管方式を採用することにより、交換を容易にしている</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>周辺環境は15mを超える赤松の樹林である。ネットフェンスを使用する事により宅内外を一体化し、敷地内の植栽が外部環境と融和する効果を持たせている。敷地内に中低木を適宜配置し心地よい環境を作っている。道路側に続くCB擁壁の道路側は、敷地内よりヘダラが垂れ下がり覆うように計画している。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>太陽光発電5.52KW設置、Q値、C値を1以下とする事による暖房エネルギー消費削減、給湯方式はエコ給湯式としHEMSを導入、照明器具は全てLEDを使用しゼロエネルギー住宅としている。また、保温浴槽や節水シャワーを採用しエネルギーと水を大切に使う事とした</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>屋根・外壁材・ウッドデッキにリサイクル材を採用し、環境に配慮した。またプレカット加工を行う事で、廃棄物削減の取り組みを行っている。外周壁下地合板、間柱材、断熱材は壁パネルとして、及び床合板、床断熱材は床パネルとして提携工場で作成されており、それらの廃材(一部断熱材は除く)は全てメーカーに戻し、工場で再資源化されている。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>外構計画においてコンクリートなどの不透透材を避けインターロッキング、砂利を使用している。また、中低木・芝を植え夏季における地表温度の上昇を抑えている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)